

れい わ ねん ど  
令和5年度

がっこう じゅん かい こう えん じ ぎょう  
— 学校巡回公演事業 —

# 大藏流狂言



のうがく しきょうげんかた  
能楽師狂言方  
おおくらもと となり  
大藏基誠

きょうげん ねんよ につ  
狂言は650年余続く

でんとう かくしき えんげき  
伝統と格式のある演劇ですが

おだのぶなが とよとみひでよし  
織田信長、豊臣秀吉

とくがわ いえやす たの  
徳川家康たちも楽しんだ

わら えんげき  
笑いの演劇です。

かんしょう  
鑑賞の  
てびき  
手引

がっこう じゅんかい こうえんじぎょう  
「学校巡回公演事業」

しょうがっこうちゅうがっこうとう ぶんがくげいじゆつだんたい じつえんげいじゆつ じゅんかいこうえん おこな ことども じつ たか ぶんがくげいじゆつ かんしょう  
小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・  
たいけん 機会を確保するとともに、ことども ゆたかな 創造力・想像力や、しごうりよく 思考力、コミュニケーション能力などを養  
い、しょうらい 将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。ワークショップでは、  
ことども じつえんじどう または かんしょうじどう おこな ことども じつえん さんか 工夫を行います。  
子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



ぶす  
附子

ようじ で しゅじん たろうかじゃ じろうかじゃ  
用事に出かける主人が、太郎冠者と次郎冠者  
よだ るすばん い しゅじん おけ  
を呼び出し留守番を言いつけます。主人は桶  
さしめ なか ぶす もうどく  
を指し示して、この中には附子という猛毒が  
あるから注意せよ、と言い置いて出かけます。  
ふたり こわ み おけ と  
二人は怖いもの見たさで桶のふたを取ってみ  
ると、中に入ったのは……。



かきやまぶし  
柿山伏

しゅぎょう かえ くらぶく やまぶし  
修行の帰りで、空腹になった山伏。

かき き のぼ み た  
柿の木へ登り実を食べていたところへ、

はたけ ぬし みまわ  
畑の主が見回りにきました。

ぬす ぐ はたけぬし やまぶし こ  
盗み食いされた畑主が山伏を懲らしめます。

## こうし 講師プロフィール



こうし おおくらもと となり  
講師：大藏基誠

な まえ おおくらもと となり  
名前 大藏基誠  
たんじゆうび ねん がつ にち せい ざ う ざ  
誕生日 1979年3月3日 星 座 うお座  
しゅっしんち とうきょう けつえきがた エーがた しん ちやう センチメートル  
出身地 東京 血液型 A型 身長 183cm  
とくぎ たて  
特技 殺陣・ベース・サッカー

せいおおくら や たろう じなん せいおおくら や う えもん ちち しじ さい かげつ い  
25世大藏彌太郎の次男で24世大藏彌右衛門と父に師事。4歳8ヶ月で「以  
ろは はつぶたい ふ ごんにち すえひろ なす かり ちとせ さんば  
呂波」にて初舞台を踏み、今日までに「末広がり」「那須の語」「千歳」「三番  
そう つりぎつね かず しょう ちゆう こう で む きやうげん たの がっこうきやうげん てんかい  
三」「釣狐」を被く※。小・中・高に出向き狂言を楽しませる学校狂言を展開し  
わか せだい でんとうげいのう たの つた ぞくとく いま  
若い世代に伝統芸能の楽しさを伝える。その独特なトークで今までになかった  
でんとう たの はっけん で き せいとたち にんき  
伝統の楽しみを発見出来ると生徒達からも人気がある。

かす のうがく しゅぎょう ふしめ きよく はじ ひろう い み のうがくぞくとく ようこ  
※被く：能楽の修行の節目となる曲を初めて披露するという意味の能楽独特の用語

し 知っていますか？ ~10月1日は「国際音楽の日」です~

ねん ようせい せつりつ こくさいおんがくひやうきかい かいぎ よくとし ねん まいとし がつ  
1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月  
ついたち せかい ひとびと おんがく つう たが なかよ こつりゆう ふか こくさいおんがく ひ  
1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とするこ  
とにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



## きょうげん 狂言って？

きょうげん いま ねんまえ で き しばい にちじょう きょうちよう  
 狂言は、今から650年前に出来たお芝居です。「日常のおかしさ」を強調し  
 えん とくちよう にほん でんとうげいのう げんぞん せかいさいこ えんげき  
 て演じているのが特徴の日本の伝統芸能です。現存する世界最古の演劇で、  
 げんだい わら げいじゆつ い  
 現代でいうコントであり「笑いの芸術」とも言われます。

## きょうげん とうじようじんぶつ 狂言の登場人物は？

れきしじよう ゆうめい ひと とくてい じんぶつ で とうじようじんぶつ  
 歴史上の有名な人や特定の人物は出てきません。登場人物の  
 おお きんじよ す ひと ちほう き かねも  
 多くは、近所に住む人、地方から来たお金持ちなど、どこに  
 てもいそうな庶民です。上司と部下、僧侶や山伏、夫婦など、  
 だいたいの設定や肩書きが明かされますが、具体的な名前を  
 な の  
 名乗ることはありません。

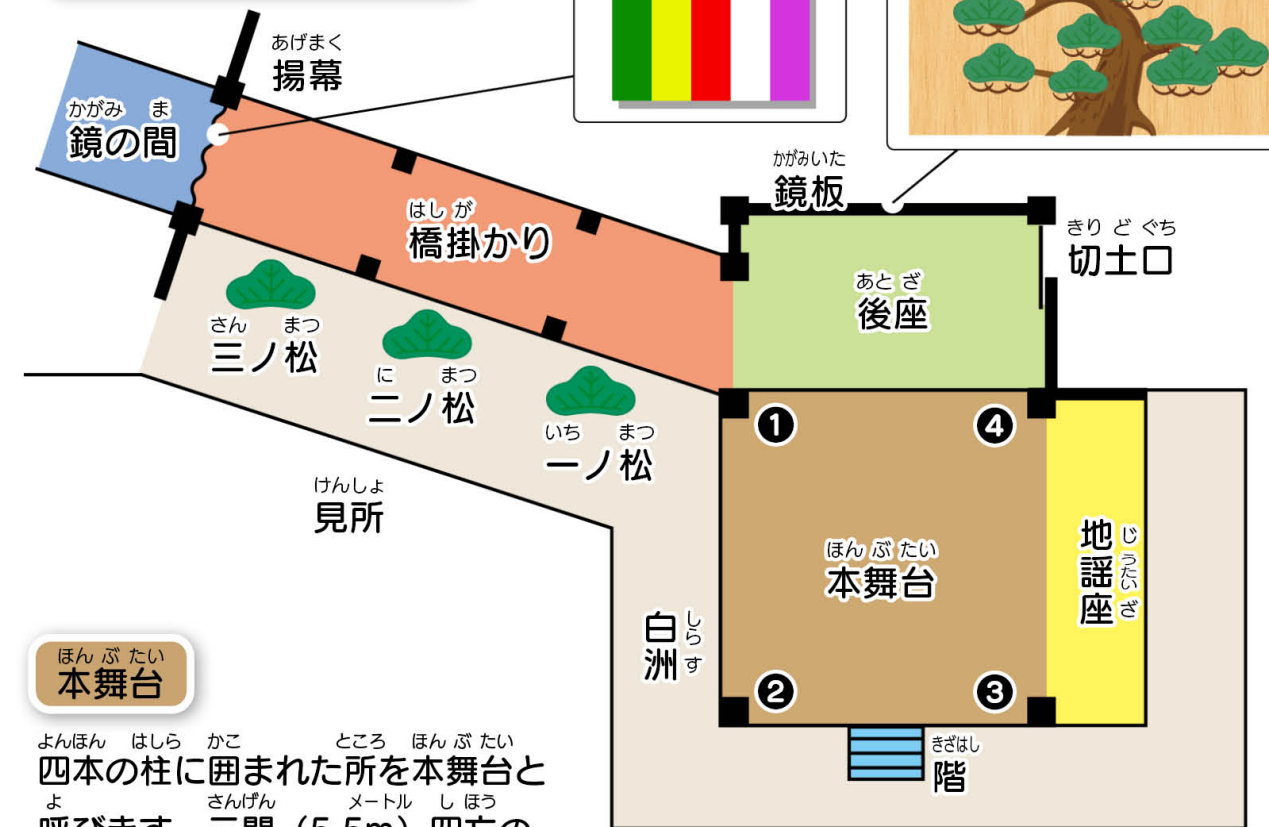


## のうぶたい 能舞台って？

のうがく のう きょうげん えん せんもん  
 能楽（能と狂言）が、演じられる専門  
 げきじよう まつ え はいけい  
 の劇場です。松の絵は、背景ではなく  
 のうがくどう えが  
 シンボルになります。能楽堂に描かれ  
 ている松は、奈良県の春日大社にある  
 まつ ならけん かすがたいしゃ  
 松です。影響（ようごう）の松です。影響とは、  
 かみさま まつ お た い かみさま まつ きやくせきがわ  
 神様が松に降り立ったことを言います。神様である松が客席側にあり、それ  
 かがみ うつ かがみいた きょうげん ぶたいじよう やくしゃ かんきやく  
 を鏡のように映したのが鏡板です。狂言は、つまり舞台上の役者は観客では  
 かみ えん  
 なく神に向かって演じているのです。



## のうぶたい へいめんず 能舞台の平面図



### ほんぶたい 本舞台

よんほん はしら かく ところ ほんぶたい  
 四本の柱に囲まれた所を本舞台と  
 よ さんげん メートル しほう  
 呼びます。三間（5.5m）四方の  
 ぶたい ひのきいた は ゆかした つば せっち おんきようこう か たか  
 舞台で檜板が張られています。床下には壺が設置してあり音響効果を高めています。

### かがみ いた 鏡板

ぶたいこうほう えが まつ はいけい  
 舞台後方に描かれている松の背景。

### はしら 柱

よんほん はしら よ な しほう あらわ  
 四本の柱はそれぞれの呼び名があります。四方を現しているもので、  
 しゆん かしゅうとう とうざいなんぼく ひょうげん  
 春夏秋冬、東西南北を表現しています。  
 ① シテ柱：シテ（主役）がこの柱の近くに立っていることが多いです。  
 めつけばしら のうめん し かい せま えんじや めじるし はしら  
 ② 目付柱：能面をつけ視界が狭くなった演者の目印になる柱です。  
 ばしら しゆやく あいてやく はしら  
 ③ ワキ柱：ワキ（主役の相手役）がこの柱のそばに立っていることが多いです。  
 ふえ ばしら がつき えんそう ふえかた ちか すわ はしら  
 ④ 笛柱：器楽を演奏する笛方が近くに座る柱です。

### あげまく 揚幕

はしが はし しよくまく まく ひら きょうげんし ぶたい  
 橋掛かりの端にある、5色の幕です。この幕が開き、狂言師が舞台に  
 とうじよう  
 登場します。

### はしが 橋掛かり

えんじや つうろ あげまく ほんぶたい なが ろうか  
 演者が出入りする通路であり、揚幕から本舞台へとつながる長い廊下。